

平成28年度 諏訪の自然観察会報告

諏訪理科研究会

- 1 実施日時 平成28年8月4日(木) 午前8時30分～12時
- 2 参加者 教育会会員 14名
一般の方 1名 計15名
- 3 講師 宮川小学校長 白鳥 保美 先生
諏訪理科研究会自然研究部(陸水、動物、地学、気象)の先生方
- 4 内容 ○車山湿原や高原の植物について
○車山周辺の気象について
○霧ヶ峰高原の成り立ち、保全について
○車山周辺の動物について
- 5 参加者の声



車山の樹叢



アサギマダラ



諏訪理研の先生方の説明

- ・車山湿原の植物分布を丁寧に教えてもらい、わかりやすかった。車山斜面の樹叢の様子がよくわかった。
- ・八島湿原と違った湿原を歩くことが初めてだったので、とても感動的だった。諏訪理研の先生方に自然について教わりながら歩くことで、自分の視野を広げる機会となった。
- ・アサギマダラとたくさん出会えて、感動的だった。この時季に、アサギマダラが飛来し、ヨツバヒョドリの花の蜜を吸って、自分の体にアルカロイドを取り込んで外敵から守る工夫をしていることも知れて、大変勉強になった。

6 反省

- ・昨年度は、砥川における自然観察を実施した。本年度は、車山周辺に場所を変え、新たな諏訪の自然にふれられてよかった。来年度は、北横岳周辺の自然観察を計画したい。
- ・白鳥校長先生や自然研究部の先生方から、植物や動物、地形について教えてもらい、私たちの郷土・自然の素晴らしさを抱くことができた。諏訪に根ざした自然観察の機会を継続できるよう努めていきたい。
- ・参加者がもう少し増えるように、諏訪理科研究会員以外の先生方や一般の方への呼びかけやPRを工夫したい。